

大会テーマ

“Cherish —大切にする—

“

日時：平成 24 年 8 月 26 日（日）

場所：福岡国際会議場 4F （409、410 号室）

〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1

TEL：092-262-4111 FAX：092-262-4701

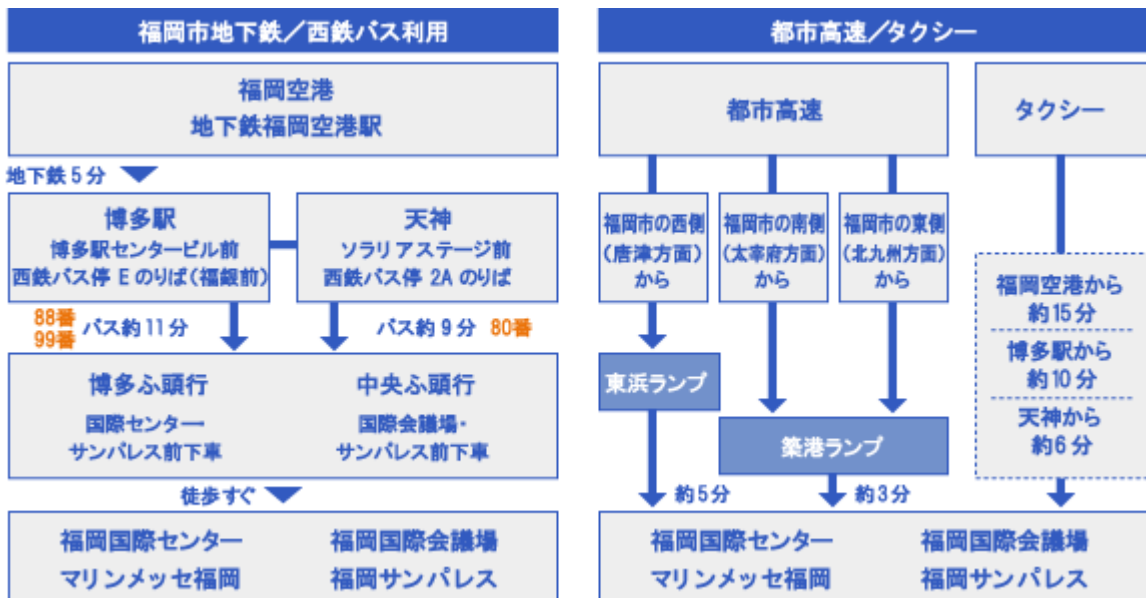
研究会入会費：5,000 円（新入会者のみ）

参加会場費：スキルアップセミナーからの参加 4,000 円

ランチョンセミナー以後の参加 1,000 円

学生 1,000 円

会場アクセス



第7回臨床コーチング研究会総会 プログラム

8月26日(日)

8:30 開場

9:00～9:05 開会宣言 松本一成

9:05～12:00

I. メディカルサポート・コーチング スキルアップセミナー
総合司会 山崎浩則

- | | |
|--------------------------|------|
| 1) 医療コミュニケーションの基本 | 田丸司 |
| 2) コアスキル 「聴くこと」、「質問すること」 | 山本康久 |
| 3) コアスキル 「伝えること」、全体のまとめ | 川崎佳巳 |

12:10～13:00

II. ランチョンセミナー

「コーチングを用いた糖尿病専門外来のアウトカム」
演者 松本一成 座長 山本康久

13:15～13:30

III. 総会 田丸司

13:30～14:15

IV. 会長講演 演者 畑埜義雄 座長 松尾理

14:15～15:15

V. 一般演題(1) 座長 金子由梨

(1)-1 正入木さゆり

診察の待ち時間を利用して～糖尿病療養指導での場面

(1)-2 森山善文 他

メディカルサポートコーチングを用いた運動療法の取組み(第5報)

(1) -3 山本康久 他
和歌山ろうさい病院における臨床コーチングの取り組みと実践の現状

(1) -4 田口智博 他
コーチングセミナーによって医学生・医療者のコーチングに対する認識はどのように変化するのか？

15:25～16:15

VI. 一般演題 (2) 座長 勢納八郎

(2) -1 松本一成 他
「インスリンをするくらいなら高血糖の方がまし」という患者

(2) -2 元吉正幸
コーチングの源理論を眺める

(2) -3 田丸司
リハビリ医療でのコーチング・ストラテジー

16:15～16:20

VI. 閉会の辞 松本一成